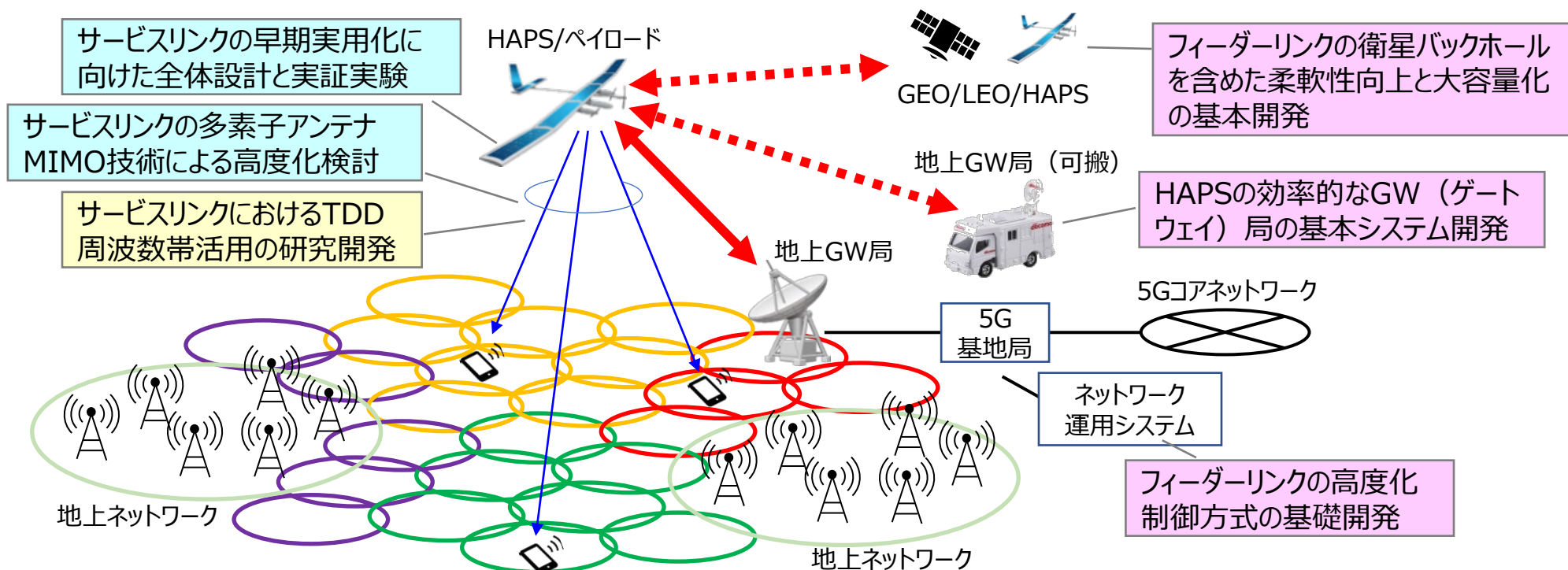


(基金電波077) Beyond 5Gにおける超広域・大容量モバイルネットワークを実現するHAPS通信技術の研究開発

研究概要：本研究開発は、HAPSを介した携帯端末向け直接通信システムの**早期実用化（2025年度中を目標）**に向けた技術課題の解決と**国内成層圏環境でのHAPS通信サービス実証**を目指している。また、Beyond 5G時代におけるHAPS通信サービスの普及とユースケースの拡大を図るため、**サービスリンクとフィードリンクの高速大容量化（早期実用化時の3倍が目標）**及び、TDD周波数帯の活用や衛星バックホール等、HAPS通信サービスの柔軟な運用に資する研究開発を実施する。

「HAPSを介した携帯端末向け直接通信システムの早期実用化と高速大容量化技術の研究開発」



【契約期間】令和5年度～令和6年度（ステージゲート評価予定）

【契約総額】約20億円

【受託者】株式会社Space Compass（代表研究者）、株式会社NTTドコモ、日本電信電話株式会社、スカパーJSAT株式会社